

1

第 1 0 期 実 施 計 画 に つ い て

1 計画の趣旨

実施計画は、基本構想に定める将来像「ひとを育て自然と産業が共に息づくまち 田川～活力あるものづくり産業都市を目指して～」の実現を目指し、5つの基本目標と3つの重点目標を達成するため、基本計画に掲げた施策に対する具体的な事業を示し、計画期間における事業展開を明らかにするものです。

2 計画の期間

この計画の期間は、令和 2 年度の1年間とします。

3 策定方針

本市を取り巻く社会経済環境は大きく変化しており、市として取り組むべき課題は、増え続けるとともに、多様化しています。また、地方自治体には、独自性のあるまちづくりが求められており、自治体間競争は激しさを増しています。

このような中、策定する第10期実施計画については、中長期的視点から本市が目指す将来像や基本目標を念頭に事業の立案を行うとともに、限られた資源で最大限の効果が期待できる事業の選択を行っています。

また、予算と計画との連動を図ることで、事業実施に係る財源を担保し実行性のある計画を策定しています。

※ 実行性のある計画策定

計画の策定に当たっては、実行性を担保するため予算と計画との連動を図ることを目的に、事業を政策的事業（実施計画事業）と経常的事業（固定事業、その他事業）に分類し、それぞれ財源の確保を行っています。

その方法としては、経常的事業の財源を確保した上で、政策的事業への配分可能額（一般財源ベース）を算出し、その配分可能額を基に実施計画事業の絞込みを行っています。

なお、本計画の策定では、令和2年度当初予算要求を基に事業費の精査と併せて予算と計画との連動を図っています。

4 対象事業

本計画の対象事業は、基本計画に掲げる施策の推進を目指す政策的事業（実施計画事業）とし、事業費が発生しない事業も対象とします。